

胎児心エコースクリーニング

赤ちゃんの心臓の病気について

日本の統計では、100人に一人の赤ちゃんが生まれつき心臓の病気を持っており、異常が見つかる中では最も多いといわれています。

心臓の病気は染色体異常の検査結果が正常であっても起きることがあります。母体の年齢は関係ありません。また、一部の心臓の病気は遺伝が関係しており、赤ちゃんのご家族に心疾患を持つ方がいると赤ちゃんの心臓の病気の割合が増えることがわかっています。

検査について

お腹の赤ちゃんの心臓はとても小さく特殊です。胎児心エコースクリーニングでは超音波検査にて胎児の心臓に異常がないかを診断する高度な技術を持った胎児心臓エコー認証医(※)が検査を行います。

※日本胎児心臓病学会が認定する医師です。現在日本全体で280名程度の医師が登録されています。

検査の必要性

心臓の異常は幅広く、出産後に詳しく調べてからでも結果として経過観察で治癒するものも多くありますが、一方では、出生直後からの嚴重な注意が必要なものもあります。

あらかじめ病気の可能性がわかっている場合、生まれた後の適切な時期に対応する準備やその病気について情報収集したりと事前に準備することができます。

病気によっては、お腹の中では必要だった構造が出生後も残ってしまうような病気や、出生前にはお腹の中では見付けられない病気もあるため、出生後も新生児心臓超音波検査を推奨しています。

■ 当院は出生後の新生児心臓超音波検査も実施しています

実施日	……	月曜日(第1・3・5)
診療時間	……	14:00~16:30 (受付/13:30~16:00)
費用	……	11,000円(20分) ※ベルネット 各クリニック通院中の方 13,200円(20分) ※ベルネット以外に通院中の方
対象週数	……	妊娠18週~妊娠28週頃
ご予約方法	……	受付窓口 または お電話 にて承っています

日本胎児心臓病学会
胎児心エコー認証医



横山 岳彦